

かけはし

近畿島根県人会だより

第76号

平成28年3月25日発行

第五十三回故郷応援団

みんなで楽しむ 近畿島根県人会

第五十三回故郷応援団「みんなで楽しむ近畿島根県人会」が平成二十七年十一月十五日(日)、ホテルニューオータニ大阪にて溝口知事始め地元各地から多数の来賓、島根県への進出企業のみなさまを含め五百名を超える参加者が集い盛大に開催されました。



みなさんで「島根県民の歌」と「故郷」を合唱



県外在住県政功労者感謝状贈呈



隠岐民謡「キンニャモニャ」

今年には井田進実行委員長のもと、隠岐地区役員の皆様が実行委員となり企画運営をしていただきました。
第一部の総会後、第二部は谷口幸枝さんほかによる「詩吟 名槍日本号」で始まり、溝口善兵衛知事の来賓あいさつ、県外在住県政功労者(早内高士理事、上代利昌理事、松崎勝理事)の表彰後、松田隠岐の島町長の乾杯の音頭で開宴となりました。
懇親会はフリーアナウンサーの清水理恵子さんの司会進行と国村千鳥さん、隠岐民謡協会のみなさんによる隠

岐民謡で会場全体は大いに盛り上がりました。又、物産販売では隠岐地域を中心に多数駆けつけていただきました。ご協力いただきました皆様に感謝申し上げます。

楽しい時間はあっという間に過ぎ、恒例の「島根県民の歌」と「故郷」をボーカルグループのX+(えくすと)のお二人とともに会場のみなさんで合唱し、故郷への思いをより強くした一日でした。
最後に次回担当される菊田運三郎出雲地区代表実行委員が万歳三唱し、名残を惜しみつつ、来年の再会を誓い合ってお開きとなりました。

目次

- 第53回故郷応援団 ~みんなで楽しむ近畿島根県人会~
開催のご報告 P1
- 地方創生施策(島根県総合戦略)について P2
- 日本遺産 津和野今昔 ~百景図を歩く~ P3
- しまねびとりレー 梅原詳平さん P4
- 市町村人会紹介 近畿平田会 P5
- イベント情報 P6

まち・ひと・しごと創生

島根県 総合戦略

「子育てしやすく活力ある
地方の先進県しまね」
を目指して

県では、人口減少に歯止めをかけ、しまねの地方創生を目指す戦略として「まち・ひと・しごと創生 島根県総合戦略」を昨年10月に策定しました。

人口減少に歯止めをかけるためには、2040年までに合計特殊出生率（一人の女性が一生に産む子どもの平均数）2.07と社会移動の均衡（転入者数－転出者数 ± 0 ）を実現する必要があります。

そのため、総合戦略に次の4つの基本目標と関連施策を掲げ、市町村との連携をさらに進めながら、県民の総力を結集し、「子育てしやすく活力ある 地方の先進県しまね」の実現に向け、全力で取り組んでまいります。

基本目標1

「子育てしごと」

しごとを支えるひとづくり

出生率の向上や、若者等の定着、回帰流入を進めていくためには、安定した所得が得られ、魅力のある仕事が必要で、地域に必要です。
地域産業の集積、自然・歴史・文化・伝統芸能などの観光資源、豊かな自然に育まれた農林水産物などを活かして、新たな時代に対応した魅力ある雇用の場をつくり出します。

- (1) 地域産業の振興
- (2) 企業立地の推進
- (3) 観光の振興
- (4) 農林水産業の振興
- (5) 雇用対策
- (6) 産業振興に必要な社会資本整備等

基本目標2

結婚・出産・子育ての

希望をかなえる社会づくり

島根県は、合計特殊出生率は全国的に上位にあるものの、婚姻数、出生数はともに緩やかながらも減少傾向にあります。

若い世代の結婚したい、子どもを持ちたいという希望を実現するため、結婚、妊娠、出産、子育てまで切れ目のないきめ細やかな支援や、仕事と子育ての両立支援など、官民一体となった支援体制づくりを推進します。

- (1) 結婚支援の充実
- (2) 妊娠・出産・子育てへの切れ目ない支援
- (3) 仕事と子育ての両立支援
- (4) 女性の活躍推進

基本目標3

しまねに定着、回帰・流入する

ひとの流れづくり

島根県では、地域づくりや移住・定住の支援施策などに、これまでも積極的に取り組んでまいりました。

島根の魅力ある仕事や、自然に恵まれたゆとりある生活、結婚・出産・子育てがしやすい環境を県内外に情報発信し、島根への定着、回帰流入を進めます。

- (1) 移住・定住の推進
- (2) 地域を担うひとづくり
- (3) 県内高等教育機関等との連携

基本目標4

地域の特性を活かした

安心して暮らせるしまねづくり

今後の人口減少が避けられない中で、それぞれの地域の資源を活かしながら、地域コミュニティや生活機能の維持・確保のための様々な取組みを支援します。

一方、松江市、出雲市など人口集積が続いてきた地域もあり、それぞれの特性を活かしつつ、連携・補完し合いながら、安心して暮らしやすい地域づくりを進めます。

- (1) 中山間地域・離島対策
- (2) 地方都市を核とした圏域の機能確保
- (3) 健康で安心して暮らせる地域づくり

詳細については、島根県のホームページに掲載しています

島根県 地方創生 検索

祝日本遺産認定 「津和野今昔〜百景図を歩く〜」

このたび津和野町が申請した「津和野今昔〜百景図を歩く〜」というストーリーが日本遺産(※1)に認定されました。

栗本里治(※2)によって描かれた「津和野百景図」という幕末の津和野藩内の様子を記録した絵画をめぐってみると、津和野町に今も残る風景が数多く描かれていることがわかります。

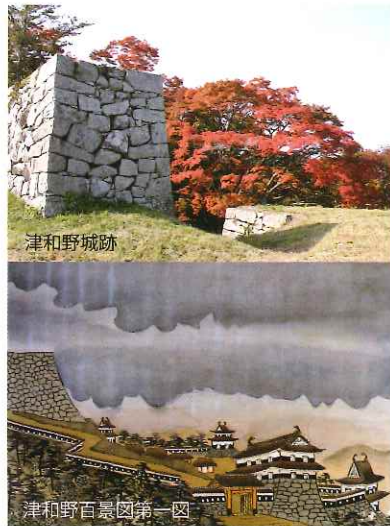
こうした風景は、町民が多くの開発などから不断の努力によって現代まで守り伝えてきたからこそ、今日でも私たちは当時の津和野の情景を目にすることができるのです。



弥栄神社の鷺舞神事



津和野百景図第十七図



津和野城跡

津和野百景図第一図

今も町内に残るおよそ百五十年前の風景、例にあげると「鷺舞」や「流鏑馬」といった伝統行事、「津和野城跡」や「鷺原八幡宮」などの建造物、ほかにも鮎や猪、松茸、筍といった食文化などは今日の津和野で目にすること、体験することが出来ます。

当町では、これらをつのストーリーとして申請し、日本遺産として認められました。

町では、今後も津和野町日本遺産推進協議会を中心に情報発信、普及啓発等を行っていくとともに講演会、ウォークラリーなどの各種イベントを実施し、津和野町をひいては島根県を盛り上げていく所存ですので、県人会の皆様

は、これからも応援していただきたいと思えます。

※1 日本遺産とは？

地域の歴史的魅力や特色を通じてわが国の文化・伝統を語るストーリーを「日本遺産 (Japan Heritage)」として文化庁が認定するもので、地域の活性化を図ることを目的としています。最初の日本遺産として平成二十七年度は、津和野町を含め全国十八件が認定されています。

※2 栗本里治とは？

弘化二(一八四五)年生。号を格齋(かくさい)という。津和野藩政時代は、殿様の側のお仕え役で茶室の管理などもする「御数寄屋番(おすきやばん)」という役職についていました。「津和野百景図」は、その時の記憶や外出時に描いたスケッチがモチーフとなったといわれています。

お問い合わせ先

津和野町教育委員会文化財係
津和野町日本遺産センター

TEL: 0856-72-1854
TEL: 0856-72-1901

しまねびとリレー vol.14



梅原詳平さん

大学卒業後、川崎市内の家電量販店で営業の仕事をしていましたが、このままずっと都会で暮らし続けることに疑問を感じていました。そんな折に参加した「全国仕掛け人市」というイベントで、川本町が学生寮専属の地域おこし協力隊を募集していることを知り、すぐに応募。約2か月後の平成26年8月には地域おこし協力隊として着任し、川本町に移住しました。初めての田舎暮らしで戸惑うことも多々ありましたが、地域の方々が温かく迎え入れてくださったおかげで、すぐになじむこと

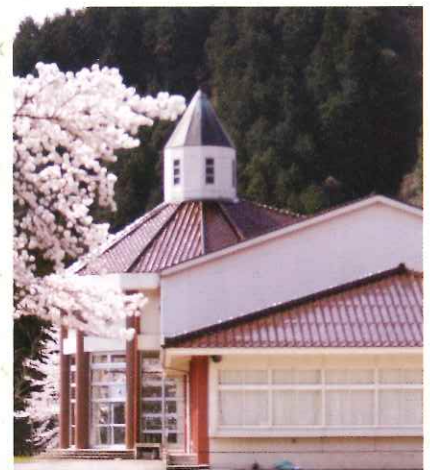
梅原さんのプロフィールをお願いします。

この頁では、島根や関西で「島根」に関する活動をされている方々を紹介していきます。第十四回目は、神奈川から島根へ1ターンし、県立島根中央高等学校の学生寮で、関西をはじめ県内外から入学した生徒のサポートに奮闘している梅原詳平さんにお話を伺いました。

ができました。移住して1年半が経過した現在では、地元神奈川よりも川本町にいる時の方が落ち着くほどです。

活動内容についてお話をください。

現在、島根県の一部の県立高校では「しまね留学」と称して、県外からの入学者を積極的に受け入れています。自然の豊かさや少人数制のきめ細やかな学習指導に魅力を感じる都会の親子は少なくないようで、島根中央高校にも関西や関東から多くの生徒が入学しており、平成27年度の1年生76名のうち22名が県外の中学校出身（うち11名は関西）です。保護者が島根県出身という生徒さんも増えています。多様な価値観を持つ生徒が集う環境は、地元生、県外生双方にとって良い刺激になっています。都会から来た生徒は、親元を離れ、これまで育ってきたとは全く異なる環境で生活することで、見違えるほど成長してい



川本町学習交流センター(旧川本西小学校)外観



寮生と話す様子

☆お問い合わせ先☆

島根中央高校後援会
(川本町役場まちづくり推進課内)
TEL:0855-72-0634

島根への思いと県人会の皆さんへのメッセージをお願いします。

都会で生まれ育った若者にとって、島根は雄大な自然と人の温かみに触れられる魅力的な場所です。私も高校生とともに、川本町や島根県を元気にしていきたいと思っています。

ます。また、小中学校の9年間を単級級で同じ仲間と過ごしてきた地元生は、県外生と机を並べることで、島根にいなから都会のことを知り、様々な価値観に触れることができ、視野や考え方の幅が広がっています。

私の活動は、「川本町学習交流センター」で、県内外から入寮した約30名の高校生のサポートやイベントの企画・運営をし、寮を魅力的なものにすることです。全国各地から入学してくる多様な高校生と向き合う仕事は日々ハプニングの連続ですが、生徒たちの成長を実感できますし、自分自身も成長でき大変やりがいがあります。学習交流センターで高校3年間を過ごし、巣立っていった生徒たちが、いつかは川本町に戻ってきてくれればうれしいです。

こんにちは!

近畿平田会

です。

近畿地方で活動される各島根県人会・市町村人会のご紹介です。
第13回は、近畿平田会のご紹介です。



近畿平田会
会長 村田 勇

近畿平田会は旧平田市出身の近畿在住の人達の集まりで、会員は250名を擁しており、年齢的にはおおよそ50代〜80代で構成されています。

また、近畿平田会はお蔭様で今年創立23周年目を迎える中、活動を続け現在に至っている状況です。活動としての主なイベントは年次総会を毎年秋(10月又は11月)に行い、ご来賓、会員含め約100名の出席のもと出雲弁を交えた懐かしい、和やかな中で親睦を深めています。

毎年外部からお招きした出演者の他に即興の飛び入りもあり賑やかに楽しい雰囲気を感じ



平成27年5月31日〜6月1日 小豆島一泊旅行 「24の瞳」銅像前にて



平成27年9月10日「落語鑑賞会」天満天神繁昌亭にて

上げています。今年度から出雲市による助成金も少なくなり、財政的に厳しくなるため出演者は自前で行うのを目指しており、幸いにして当会には歌つたり、踊つたり、しゃべつたりの役者には事欠かず試してみたいと思つてるところです。昨年度の活動としてはハイキングクラブによる万博公園における桜の花見会、秋には紅葉の映える箕面公園でのハイキング、旅行クラブにおいてはオリブの小豆島へ泊バス旅行、ただ、今まで長年近場の一泊旅行を続けてきていたのが頭の痛いと目ぼしいところが、無くなつてきたのが頭の痛いと



平成27年10月11日「近畿平田会総会」開催。グランヴィア大阪にて

ころです。また、観劇クラブの若手落語の登竜門の繁昌亭での落語鑑賞会、ゴルフクラブでは春季、秋季のゴルフコンペの開催など幅広く活動を行つてきています。国の掲げる「1億総活躍社会」の一翼をささやかながらもお手伝いできればと思つてるところです。最後に、今後の課題として現在会員の減少傾向がみられ、構成年齢も高くなりつつあり、如何にして新入会員を増やしていくか、種々対策について検討を重ね対応を図つていく所存です。

近畿平田会事務局

〒599-8271 堺市深井北町3278-2
事務局長 梶谷 和広
TEL:072-279-5025

関西エリアの島根県関連イベント情報!!

島根県関連のイベント情報や島根県産品を購入出来るお店の情報をお届けします。

OAPプラザ桜まつり しまね物産フェア

日本有数、桜の名所OAPプラザの桜まつりで、今年も島根県産の野菜、漬け物やいちご大福などを販売します。
島根県観光キャラクター「しまねっこ」も遊びにくる予定!
是非、お出かけください!

【日時】

4月2日(土)、3日(日)、9日(土)、10日(日)
いずれも 10時～17時

【場所】

OAP(大阪アメニティパーク)川側広場周辺
大阪市北区天満橋1-8-30(JR桜ノ宮駅)

とっとり・しまね企業ガイダンス

島根県および鳥取県下の企業による合同企業説明会を実施します。
島根または鳥取で就職をお考えの方なら、ごなただでもご参加いただけます。

【日時】

4月9日(土) 13時30分～16時30分

【場所】

大阪国際会議場 3階イベントホール
大阪市北区中之島5丁目3-51
(京阪電車中之島線)

「中之島(大阪国際会議場)駅」
【お問い合わせ】

(公財)ふるさと島根定住財団

フリーダイヤル

0120-67-4510

第46回神戸まつり

島根からは大田市ササダ直販のローストコンフィなど、郷土の物産販売を行います。
その他、イベントも盛りだくさんです!
是非、お出かけください!

【日時】

5月15日(日)

【場所】

三宮フラワーロード・旧居留地周辺ほか
(阪急・阪神・神戸市営地下鉄・JR三宮駅)

※入場料無料

詳細は神戸まつりのHPをご覧ください。
<http://kobe-matsuri.com/>

関空旅博2016 ―世界に一番近い旅の博覧会―

西日本最大の旅イベント「関空旅博2016」に「ご縁の国しまね」ブースを出展します。国内外から多くの団体が出展し、大人から子どもまで楽しめるイベントとなっておりますので、是非、遊びに来てください。

島根県観光キャラクター「しまねっこ」も観光PRにくる予定!

【日時】

6月4日(土)、5日(日) 10時～17時

【場所】

関西国際空港
大阪府泉南郡田尻町泉州空港中1
(JR・南海電鉄関西空港駅)



事務局からのお知らせ

■異動通知連絡票について

ご住所、ご勤務先等に変更等ございましたら、会報巻末の「異動通知連絡票」をご面倒でもご提出ください。また、記載事項に誤り等ございましたら事務局までご連絡ください。ご協力をお願いいたします。